

令和 6 年八重瀬町議会

第 6 回(9 月)定例会

一般質問通告書

八重瀬町議会

質 問 日	順 番	氏 名	ページ	備 考
9 月 24 日 (火)	1	玉 城 義 彦	1－3	
	2	宮 城 勝 也	4－7	
	3	平 良 真 也	8	
	4	豊 川 翔 平	9－11	
	5	金 城 秀 雄	12－13	
9 月 25 日 (水)	6	砂 川 泰 秀	14－16	
	7	神 谷 秀 明	17－18	
	8	神 谷 信 夫	19－22	
	9	神 谷 清 一	23－25	
	10	永 山 清 和	26－29	
9 月 26 日 (木)	11	新 垣 勝 夫	30－32	
	12	米 増 雄 二	33－35	
	13	新 垣 正 春	36－38	

質問順	1	氏名	玉城義彦
一 般 質 問 通 告 書			
件 名	発 言 の 要 旨		答弁を 求める者
1、学校給食について	子どもの貧困対策や子育て支援の観点から、学校給食はとても重要な施策だと認識している。昨今の物価高騰、食材費の値上げ等に伴い、保護者や行政への経済的な負担が増していると推測される。 (1) 令和3年度から令和5年度の児童生徒数の推移と年度ごとの給食賄材料費の当初予算の推移、実際にかかった給食賄材料費の推移及び補正回数について質問する。 (2) 日々提供される学校給食の献立内容は、児童生徒の成長に大きく影響するが、それぞれの年齢におけるエネルギー量のみならず、6大栄養素（タンパク質、脂質、炭水化物、ビタミン、ミネラル、食物繊維・水）の配分など、文科省が定めている学校給食摂取基準を十分に満たした給食が提供できているのか質問する。 (3) 文科省が定めている学校給食摂取基準を十分に満たした上で、物価高騰による食材費の値上げ、増加した児童・生徒数を考慮したとき、令和6年度当初予算に計上されている給食賄材料費が十分なのか疑問がある。給食賄材料費の財源に不足が発生した場合には献立作成に影響すると推測するが、その対応について質問する。また、他の市町村の対応についても質問する。 (4) 学校給食費無償化に向けて動く場合、想定される問題・課題について質問する。		教 育 長

質問順	1	氏名	玉城義彦
一般質問通告書			
件名	発言の要旨		答弁を 求める者
2、中学校部活動地域移行について	(5) 広域学校給食センター建設の進捗について質問する。 令和6年6月定例会において、「地域移行に向けての情報交換会や勉強会を行うため、沖縄県と調整し、地域移行の協議会を立ち上げたい。」との教育長の答弁があった。 (1) 中学校部活動地域移行の進捗について質問する。		教 育 長
3、青少年の健全育成の取り組みについて	約4年前に始まったコロナ感染症以降、各種団体は活動休止を余儀なくされ、各方面において地域の結びつきが弱体化したと感じている。青少年の健全育成にも何かしらの影響があったのではないかと推測する。 (1) 八重瀬町における児童生徒の非行的な不登校、深夜徘徊など非行行為等の状況について質問する。 (2) コロナ感染症以前は、青少協が主体となって夜間パトロール、卒業式等のパトロールなどが行われていたと認識しているが、コロナ期間中から現在に至るまでの健全育成活動について質問する。		教 育 長

質問順	1	氏名	玉城義彦
一 般 質 問 通 告 書			
件 名	発 言 の 要 旨		答弁を 求める者
4、防災について	日向灘を震源とする震度6弱の地震発生後、一週間に わたり「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」 が発令された。 （1）「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が 発令された後、八重瀬町ではどのような対策を 講じたのか質問する。		町 長

質問順	2	氏名	宮城勝也
一 般 質 問 通 告 書			
件 名	発 言 の 要 旨		答弁を 求める者
1、教育行政について	(1) 文部科学省の調査によると、夏休み明けの9月に不登校・登校しぶりが増加する傾向がある。本町の状況について伺う。 (2) 夏休み中の児童生徒の家庭や地域での過ごし方、活動状況について把握しているか。		教 育 長
2、保育行政について	(1) 年度途中での保育園入所希望に対し、町はどのように対応しているか。 (2) 兄弟姉妹の同一保育園への入所希望に対し、町はどのように対応しているか。 (3) 加配保育の実施状況について、現在の体制や支援内容について伺う。 (4) 土曜日の家庭保育について、町と園長会連名で保護者に対し協力を呼びかけてきたが、現状について伺う。		町 長

質問順	2	氏名	宮城勝也
-----	---	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
4、土木行政について	(1) 本年6月に発生した記録的大雨による町内の被害状況、復旧の進捗状況について伺う。 (2) 当時は県道 82 号線の宜次公民館前で冠水が発生し、交通への影響や近隣住宅敷地内への浸水が確認された。これまでも同地点の冠水問題について指摘されてきたが、どのような対策が取られてきたのか。また今後予定されている改善策について伺う。 (3) 記録的な大雨や台風の発生が増えている中、町民に対する防災意識の向上や災害時の備えを促すための呼びかけについて、どのような取り組みを行っているのか伺う。	町長
5、観光行政について	(1) 第2次町観光振興基本計画について説明を求める。 (2) 第1次計画では、「本町には、歴史、文化、ヒト、そして自然、海、大地がある」とし、町全体をまるごと観光資源とする「八重瀬まるごとミュージアム」を目指した。総合計画後期基本計画や町観光拠点施設周辺活用基本構想においては、特に具志頭地域の自然環境を活用した環境整備やプログラム開発に取り組むとされている。当地域におけるこれまでの観光関連事業の実績や課題、第2次計画における位置づけについて伺う。	町長

質問順	2	氏名	宮城勝也
一般質問通告書			
件名	発言の要旨		答弁を求める者
6、景観行政について	(1) 町内の電柱などに不動産販売広告やポスターの貼り付けが散見され、景観を損ねている状況が見受けられるが、町はどのような対応を行っているか。 (2) 選挙時期になると、のぼりや横断幕が掲示され、景観に与える影響が懸念される。これらの掲示物に対する管理や規制について、景観保護の観点から、町はどのように対応しているか。		町長
7、デジタル行政について	(1) 住民説明会や勉強会において、町民の参加率向上や町民参画のまちづくりの推進を目指して、オンライン配信を活用することについて、見解を伺う。 (2) 電話対応による時間コストを削減するため、メールや LINE などのデジタルツールの活用についての見解を伺う。 (3) Google 検索で「八重瀬町」を検索すると表示される画像に「おきなわワールド」「玉泉洞」「ガンガラーの谷」など町外情報が表示されることについて、見解を伺う。		町長

質問順	3	氏名	平良真也
一 般 質 問 通 告 書			
件 名	発 言 の 要 旨		答弁を 求める者
1、農業振興について	農業を取り巻く情勢は、飼料や肥料原料の高騰等により生産資材価格の高騰が続く一方、農産物価格への転嫁は円滑に進んでおらず、生産者に必要な所得を確保できずに県内の農業経営はかつてないほど危機的な状況に直面しております。 このような状況を踏まえ、農業振興について本町の見解を伺う。 (1) 有機肥料、化学肥料、天敵農薬、苗代の助成について伺う。 (2) 出荷箱代の助成について伺う。 (3) 本町の6次産業化取り組みについて伺う。		町 長
2、沖縄型耐候性園芸施設整備事業について伺う	(1) 沖縄型耐候性園芸施設整備・補強・改修について昨年9月の定例会で質問させて頂きましたがその後の進捗状況を伺う。		町 長
3、学校給食について	(1) 八重瀬町は、農業が盛んな地域で沖縄県の戦略品目としてピーマン、インゲン、オクラ、紅いも、マンゴー、小菊、拠点産地指定を受けている。学校給食に拠点産地の品目は通年活用しているか伺う。		教 育 長

質問順	4	氏名	豊川翔平
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
2、男女共同参画について	男女共同参画社会基本法において、国、地方公共団体の役割・責務は「基本理念に基づき、男女共同参画社会づくりのための施策に取り組む」、「地域の特性を活かした施策の展開」とある。 (1) 男女共同参画社会についての見解。 (2) 現在までの上記2つの役割・責務に基づく実績と今後の展望は。 (3) 本庁内における女性の役職者、または管理職の過去5年間の推移は。 (4) 2021年6月に本町で実施された「男女共同参画社会に関するアンケート調査」の問10に「男女共同参画社会への実現に向けて八重瀬町に特に力を入れて取り組んでほしいことは？」という項目がある。回答の上位3つから順に「家庭内暴力を受けた場合の避難所の確保」、「女性が能力を発揮するための学びの提供（講演会の開催や研修会等）」、「ワーク・ライフ・バランスの推進」となっている。 2021年のアンケート終了時から、上記3つについての取り組みと今後の計画を伺う。 (5) 男女共同参画推進委員会を設置する考えはないか。	町 長

質問順	4	氏名	豊川翔平
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
3、八重瀬町図書館・こども学習センター駐車場について	八重瀬町図書館を利用しようとしたが駐車場に空きがなく利用を断念した等、令和4年4月のオープンからこれまでに10件ほど駐車場を広げてほしいとご意見をいただいている。 同様の意見が町にも届いているか。また、駐車場を広げる計画の有無について質問する。	教 育 長

質問順	5	氏名	金城秀雄
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
1、八重瀬町土地改良第3地区の現状について	八重瀬町第3地区は沖縄県が計画を策定し区画整備事業として進めてまいりました。地主は2回の同意書を取り付け計画の内容も説明してきた経過があります。 予定工期期間7年間で平成35年に完成する予定でした。これまで町は平成29年に採択が見送られ平成30年に八重瀬第3地区を3分割した計画になり県による事業見直し等の指摘があり採択されていません。 令和4年12月議会において町は9年間不採択になり県と協議をして地元の説明するか考えていきますとの事ですが、県との調整は現在どのようになっているのか伺う。 (1) 今までの経過について (2) 地元地主への説明会 (3) 今年令和6年から令和7年に関しては (4) 農道と側溝の整備だけでも先行して事業が出来ないか	町 長

質問順	5	氏名	金城秀雄
一 般 質 問 通 告 書			
件 名	発 言 の 要 旨		答弁を 求める者
2、土地改良区の活動について	土地改良区は土地改良法に基づいて、地域の関係農業者により組織された団体で、農業用施設（水路、農道）などの整備（新設、更新）農地の区画整理などの土地改良事業を実施するほか、造成した土地改良施設の維持管理などを行なっています。そこで下記の件で伺います。 (1) これまで町営、村営、県営の土地改良区の件数と活動について (2) 土地改良区は圃場の整備と本換地に移行した後は解散します。まだ解散していない土地改良区は存在しますか (3) 多面的交付金との整合性について		町 長

質問順	6	氏名	砂川泰秀
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
1、ハラスメント条例の進捗について	(1) 南城市でハラスメント条例が発効されます。本町でも議員から「職員を辞めさせろ」「異動させろ」など職員へのパワハラ行為が起こっており大変深刻な状況です。私の方で提案した条例案をたたき台に作成しているとの事でしたが、進捗状況を伺います。 (2) 本町庁舎でのカスタマーハラスメントの状況、また前回、答弁でハラスメント条例に含めて検討するとの答弁がありましたが、条例案に加えることが可能か伺います。 (3) 条例の施行時期を伺います。	町 長

質問順	6	氏名	砂川泰秀
-----	---	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を求める者
2、福祉避難所について	今年1月の能登半島地震、去年の台風6号の影響で本町にも災害救助法が適用されるなど改めて防災対策の重要性を認識しましたがその中でも重要と考えられる福祉避難所について伺います。 (1) 災害対策基本法の避難所としての福祉避難所または指定福祉避難所の本町での数を伺います。 (2) 令和3年5月の福祉避難所の運営ガイドラインの改定の中で「事前に受け入れ対象者を調整して」とあります。これには事前に受け入れ者の確認が必要と思われますが、その計画を伺います。 (3) 福祉避難所への避難対象者（医療的ケア児を含む）の避難計画を伺います。	町長

質問順	6	氏名	砂川泰秀
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
3、医療的ケア児について	令和3年9月に「医療的ケア児支援法」が施行され国及び地方公共団体は、「医療的ケア児が在籍する保育所、認定こども園等に対する支援その他の必要な措置を講ずる」とされています。そこで本町の医療的ケア児について伺います。 (1) 本町での医療的ケア児の数と受け入れ可能な人数・施設数を伺います。 (2) 昨年台風でも長期の停電がありましたが、災害時の停電は医療的ケア児にとっては重要な問題です。そこで福祉避難所での非常用電源装置の導入状況を伺います。 (3) 学校における医療的ケア実施体制の状況を伺います。	町 長
4、マイナ保険証について	現在の健康保険証は12月2日で新規発行は終了し現行の有効な保健証は令和7年の9月30日まで使えますが、その後はマイナ保険証か資格確認書になります。マイナ保険証の取得が急がれますが、本町での取得状況と介護施設・個人宅等での町職員による出張受付申請の状況を伺います。 (1) 本町の介護施設でのマイナ保険証の取得状況。 (2) 出張受付申請の体制と他市町村住民の受付も可能か伺います。	町 長

質問順	7	氏名	神谷秀明
一 般 質 問 通 告 書			
件 名	発 言 の 要 旨		答弁を 求める者
1、アスベスト (石綿)の除去	建築に利用のアスベスト建材は、撤去処分を保健所、県に処理申請をおこなわれる。はじめに市町村で受付が行われる。建築解体の際に処理費用が高い工事費となる。次のことを伺う。 (1) 八重瀬町では、処理受付を行っているか。 (2) 撤去処理費が高く、補助事業はないか。撤去安全対策はどのように行っているか。 四、五十年経過の家の建て替えは、撤去費用が高価になり家主は非常に苦慮している。		町 長

質問順	7	氏名	神谷秀明
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
2、東風平、当銘および小城では雨水路の改築が必要	一般質問で町道東風平西原2号線雨水路の整備、当銘2号線氾濫防止、および当銘11号線小城5号線の雨水路整備をおこなう要請があった整備の進捗を伺う。 (1) 町道東風平西原2号線は昔、道路北側に神谷酒造所があった地下水の有望な地沿である。南側は水田地帯で、今アパートが立ち並び、雨水の排水がうまくできていない。八重瀬町で一番路面の水たまりができています。 (2) 当銘2号線氾濫は、糸満市との境界地域である。県道134号線よりの雨水は糸満市境界まで当銘区宅地が多く建ち既存の糸満市側農業水路は容量不足氾濫である。当銘地区よりの水路路線形変更、雨水路容量の検討が必要。 (3) 当銘11号線小城5号線の雨水路整備は、糸満市側雨水路が十分な容量状況の中の氾濫防止対策である。小城側道路雨水路に流れ込む字小城ほぼ全域の雨水路氾濫の検討が必要である。	町 長

質問順	8	氏名	神谷信夫
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
1、土地区画整理事業による照応の原則は不可避かについで	前経済建設部長からは「建築基準法第 12 条 5 項の報告をさせていただいております。安全だと言うことは担保できることだと確信しております」と答弁していました。現経済建設部長の土地部長も同じように、6 月議会では「手続きの問題は確かにあったが建築基準法が示している違法擁壁だとは認識していない」と答弁しています。しかし、私が、南部土木事務所の班長から聞いた際は、その報告書については、お墨付きを与えていないし許可を出したわけではないと聞きました。特定行政庁の沖縄県と八重瀬町の答弁とは食い違いがあると思っています。 土地区画整理事業の目的には、健全な市街地の造成を図り、もって公共の福祉の増進に資することを目的とする。宅地の利用の増進を図るため等と定義されています。しかし、建築基準法の違反が各地に見られ地権者に不利益を与えていると思われます。地権者が安心して土地や財産を後世に引き継ぐ事が出来るようにするのが八重瀬町には、求められていると思います。 (1) 土地区画整理事業では、法律に違反した擁壁工事が複数見つかっています。宅地造成法施行規則の擁壁への水抜き穴は 3 平方メートルに一個の穴が必要とされています。どうして、この様な擁壁が築造されたのか伺います。	町 長

質問順	8	氏名	神谷 信夫
一 般 質 問 通 告 書			
件 名	発 言 の 要 旨		答弁を 求める者
	(2) 屋宜原地区 11 街区の 4・5 画地には建築物があり存置として、その建物を残しています。その周辺への自立式擁壁やL型擁壁には建築基準法に基づく確認申請をしていない擁壁を築造されています。地権者への十分な説明と同意も得て行ったのか伺います。 (3) 伊覇・屋宜原土地地区画整理事業での 2 メートルを超える擁壁への建築基準法 6 条の確認申請や 7 条の完了検査を行われていない宅地は何筆あり、その中で建築基準法第 12 条 5 項に基づいて南部土木事務所に報告書したのは全部で何筆あるか伺います。 (4) 町長は、この問題を解決するために法令遵守して、地権者への十分な説明と納得の出来るようにされていると思っていますか伺います。		町 長

質問順	8	氏名	神谷信夫
-----	---	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を求める者
2、誰一人取り残さない国民皆保険を存続できるかについて	去年の6月に国会において、改正マイナンバー法が成立しました。これまでと大きく変わったのは、現行の紙の健康保険証を令和6年の秋に廃止して、マイナンバーカードに一本化してマイナ保険証の実質的な義務化とされることです。これまでマイナンバーカードは、社会保障、税、災害対策の3分野に限っていた利用範囲を拡大し、さらに法律の規定に準ずる事務にも広げたことです。国民皆保険の制度を壊すおそれが指摘されています。特に、高齢者や障害者等の弱者が保健医療を受けられない心配を抱えていると思います。八重瀬町としては、誰一人取り残さない国民皆保健を守り抜けるかが問われています。 (1) 令和6年1月の時点では、マイナ保険証への登録者数は、41%となり、その内で、医療機関へのマイナ保険証の利用率は1.9%との報告が3月議会でありました。その後の普及状況はどうなっているか伺います。 (2) 12月2日には、現行の健康保険証の廃止が法律で決められています。しかし、国としても国民皆保険を継続して、誰もが医療を受けられる事変わらないことを示しています。資格確認証が現行の健康保険証と同様に使えると言っても、一年毎の本人申請になれば、高齢者や障害者の中には、受け取れない可能性はないか伺います。	町長

質問順	8	氏名	神谷信夫
一 般 質 問 通 告 書			
件 名	発 言 の 要 旨		答弁を 求める者
	(3) マイナンバーカードとマイナ保険証は強制ではなく、あくまでも任期の本人申請により作られるものですので、各々のカードの解除も自由に行われるものと思います。マイナ保険証の解除できる、時期と手続きと、として、その後の資格確認証の発行までの流れを伺います。 (4) 現行の短期資格証は国民健康保険料の滞納世帯に3か月、6か月の短期の保険証を発行してもらえ、保険料を納めきれない世帯には、医療費を抑える事に役立ってきました。法改正により、その短期資格証の廃止した理由の説明と、その事への影響はないのか伺います。		町 長

質問順	9	氏名	神谷清一
-----	---	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
1、給付型の奨学金制度について	(1) 令和5年12月議会で、前教育長は給付型の奨学金制度の創設については、令和6年度から「謝花昇人材育成奨学金」として、学術研究分野、スポーツ分野、伝統芸能分野のプログラムを作成し実施することを目指して準備を進めていると答弁しております。令和6年度の施政方針の中でも、給付型の奨学金制度「謝花昇奨学金」仮称の創設に向けて取り組むとしているが、その進捗状況と今後の計画について説明を求めます。	町 長
2、東風平陸上競技場の整備について	(1) 町公共施設管理計画の中で、東風平陸上競技場の長寿命化や再整備についてはどのように位置づけられているか。 (2) 青年エイサー祭りや陸上競技大会、児童オリンピック大会などの行事において、陸上競技場の観客用スタンドには多くの町民が利用すると思われるが、安全面は確保されているのか疑問である。スタンドの改修やフェンスの修繕などが必要だと思うが今後の改修計画はどうなっているか。	教 育 長

質問順	9	氏名	神谷清一
-----	---	----	------

一般質問通告書

件名	発言の要旨	答弁を 求める者
3、広域の給食センター計画について	与那原町と広域で学校給食センターを新設する計画があるが、基本計画の内容や整備手法について疑問がある。整備手法としてPFIによる事業を検討したというが、長期的にみると町にとってデメリットが多くなるのではないかと危惧している。 (1) 県内ではうるま市が八重瀬町と同じようなPFI事業による新給食センター整備事業をすすめているが、契約金額は約94億7800万円で、契約期間は令和5年12月21日から令和23年8月20日までの18年間となっている。PFI事業方式を選定した理由として、初期投資額が事業期間内の分割支払いとなり、財政支出の標準化が可能としているが、八重瀬町がすすめている事業は、工事金額とその後の15年間の維持管理費用を含めて総額いくらを見込んでいるか。財政支出の標準化と財政削減の効果は期待できるのか。 (2) 維持管理期間を15年間としているが、児童生徒の将来の在籍数などの変動や社会情勢の変化に対応するために10年間も含めて検討すべきではないか。 (3) PFI事業者の優先交渉権者を決める場合には、どのような方法で決定するのか。	教 育 長

質問順	9	氏名	神谷清一
一 般 質 問 通 告 書			
件 名	発 言 の 要 旨		答弁を 求める者
4、中学校給食 費の無償化に ついて	(4) 給食センターが基本理念にもとづく運営業務を達成するためにも、そこで働く従業員の賃金や労働環境をよくするために「公契約条例」をつくる考えはないか。 (5) 食育や地産地消の推進の観点から、関係者からの意見聞き取りやその声を反映できる協議会のような組織や推進体制を構築できないか。		教 育 長
	(1) 県から中学校給食費の無償化について、どのような調査や相談があったのか。 (2) 令和7年4月から県が実施した場合に町はどのように対応する考えか。仮に実施した場合の町の負担はいくらになるのか。		教 育 長

質問順	10	氏名	永山 清和
-----	----	----	-------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
1、加齢性難聴者補聴器購入費助成事業の実施を	国民生活基礎調査の結果から、要介護や要支援が必要となった主な原因に、「認知症」が最も多い事になっている。 そして、その認知症の進行リスクが2倍との研究報告があるのが、高齢者の難聴の問題です。 加齢で聞こえないまましていると、コミュニケーションの不足から社会だけでなく家族からも孤立しがちになる。ひいては認知症などに陥るリスクが高まる。 認知症だけではなく、うつ、筋力低下、記憶力の低下、集中力の低下、疲れ等さまざまなリスクが増加する。 その様なリスクを低下させる補聴器の活用が、是非とも必要であります。 軽度難聴以上の有病率は、男性が、60歳代後半で44%、70歳代前半で51%、70歳代後半で71%、80歳以上で84%、女性が、60歳代後半で28%、70歳代前半で42%、70歳代後半で67%、80歳以上で73%である。 70歳代後半の男女の軽度難聴の有病率は、70%前後になる。 この加齢性難聴者補聴器購入費助成事業を早期に実施し、認知症予防のための施策として頂きたい。如何でしょうか。	町 長

質問順	10	氏名	永山 清和
-----	----	----	-------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
2、西部プラザ公園西側の（当銘ゾーン）の整備工事はいつから	昨年の9月議会一般質問答弁で、「西部プラザ公園」の最終事業年度が令和8年度との答弁があった。未だ、未整備の区域があると思うが、令和8年度までに整備完了はできるのか。 特に（当銘ゾーン）については、用地購入から既に30年近くになっており、未だ手付かずの状況にある。用地購入時には畑だった所が今では、赤木や雑木、ススキ、雑草が繁茂し、ハブや害虫が出たとの声も聞こえる。 今後の「西部プラザ公園」の整備計画等について伺います。 （1）公園用地の買収率と購入計画最終年度は。 （2）未整備区域の現状と整備計画は。 （3）（当銘ゾーン）に未買収地があり、工事に影響するが、買収作業の進捗状況は、また、本年4月から相続登記の申請が義務化されたが、相続人への影響はないか。 （4）南部水道企業団が配水タンクを設置していた場所が字有地となっているが、購入予定はないか。	町 長

質問順	10	氏名	永山 清和
一 般 質 問 通 告 書			
件 名	発 言 の 要 旨		答弁を 求める者
3、「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」対応について	8月8日（木）の宮崎県日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震発生により、「南海トラフ地震」の想定震源域では、大規模地震の発生可能性が平常時に比べて相対的に高まっていることから、8月8日19時15分に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表された。 それに伴って、本町を含む1都2府26県707市町村が対象地域になり、「八重瀬町地域防災計画」では、「南海トラフ」地震臨時情報（調査中）を発表した場合は、直ちに災害対策準備体制をとる事になっている。 災害に備えて、平時からどれだけ、どこまで準備するか、地域や民間事業所、ボランティア団体との連携状況が被害の軽減につながる。 今回の対応状況等について伺います。 （1）今回の情報の伝達、周知はどの様に行われたのか。 （2）役場内や地域団体との連携体制はどの様に。 （3）町防災計画が変更されたが、その周知は。 （4）昨年から区長・自治会長、役場職員への防災講演が行われたが、その評価は。 （5）昨年の防災訓練は、避難訓練と避難所運営が混在していないか。		町 長

質問順	10	氏名	永山 清和
一 般 質 問 通 告 書			
件 名	発 言 の 要 旨		答弁を 求める者
	(6) 避難所運営での町赤十字奉仕団等の活用と連携は。 (7) 震災をシミュレーションした机上訓練の必要性は。		町 長

質問順	11	氏名	新垣勝夫
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
1、母子家庭、 寡婦の方にと ってのがん検 診自己負担が 大きい、助成 はあるのか伺 う	がん検診は、市町村が実施主体となっていて行われているが、その財源については、市町村の財源と国からの経費としての地方交付税交付金によりまかなわれている。 がん検診受診率の一層の向上を図るため、厚生労働省では、地方交付税交付金とは別の形で国庫補助事業を実施し、市町村の取り組みを支援している。 令和6年度において①～③に必要な経費を補助する事としている。 ①子宮頸がん、乳がん、胃がん、肺がん、大腸がん検診について、受診率向上に効果的な個別の受診勧奨・再勧奨の実施。 ②子宮頸がん、乳がん検診の初年度受診対象者に対して、クーポン券と検診手帳の配布など（子宮頸がん検診：20歳の女性　乳がん検診：40歳の女性）。 ③子宮頸がん、乳がん、胃がん、肺がん、大腸がん検診の精密検査未受診に対しての個別の受診再勧奨の実施。 町としての見解を伺う	町　　長

質問順	11	氏名	新垣勝夫
一 般 質 問 通 告 書			
件 名	発 言 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者	
2、八重瀬町の 県道、国道の街 路樹が生い茂 っている所が あり、担当部局 に剪定等の依 頼ができない か伺う	8月初旬、電話機が使えなくなったと住民から 連絡があり、NTT西日本に修理を依頼した。街 路樹が生い茂って電話線に悪影響を与えた可能性 があるが、NTTとして県道、国道の街路樹には 手が出せないとの事、町として担当部局に依頼が できないか伺う。	町 長	
3、避難施設の 修繕、資機材整 備について伺 う。	8月1日に国に対して要請に伺った際、消防庁 の職員から、二点の補助事業がある事の説明を受 けた。 ①指定避難所の生活環境改善・感染症対策 トイレ（トイレカー含む）、更衣室、授乳室、シャ ワー、空調、W i - F i、バリアフリー化、 換気扇、洗面所、男女別の専用室、非接触対応 設備、発熱者専用室等の整備 ②避難施設の修繕、資機材整備（非常用発電機、 備蓄燃料、暖房器具、簡易浄水機等） 国の7割補助を活用し資機材の整備を行えない か、町の見解を伺う	町 長	

質問順	11	氏名	新垣勝夫
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
4、八重瀬町東風平運動公園、屋宜原と志多伯方面をつなぐ道路に、道路ハンブを設置できないか伺う	八重瀬町東風平運動公園周囲の道路は、現在地域住民がウォーキングに利用している。更に、体育館の隣には、遊具が設置され多くの子ども達が利用している、その道路を一部のドライバーが高速で走り去る事があり、身の危険を感じる事もあり、何よりも子供達の安全擁護する為に道路ハンブの設置を要請するが町の見解を伺う。	町 長

質問順	12	氏名	米増雄二
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
1、行政サービス向上について	(1) 高齢者の健康増進維持を目的とする運動事業が多くあり、事業を通して高齢者の健康維持に役立っている。八重瀬町の高齢者の方々の健康への意識が上がることは素晴らしいことで、特に八重瀬町高齢者水中運動事業には多くの申し込みがあると聞いています。今後も広報と推進をお願いしたいと思います。一方で本庁舎での受付で移動手段のない地域の方から申し込みたいけど、、本庁舎へ行く手段がないからと地域の方から話がありました。そういう町民への申し込み方法を郵送や出張所での受け取り等ができないか伺います。 (2) 具志頭出張所での税の支払い時に納付書がない場合や期限の切れた納付書の再発行ができないと思いますが、行政サービス上発行したほうが良いと考えます。町の考えを伺います。	町 長

質問順	12	氏名	米 増 雄 二
-----	----	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
2、町内の事業 について	(1) 具志頭小学校グラウンドはもともと水はけも悪く、雑草も繁茂しとても使いにくいグラウンドでしたが、具志頭運動公園再整備事業などの中で整備することが決まり、現在、具志頭小学校グラウンドの整備が行われ、少年野球チームや在校生、親御さんから嬉しい声が多くあります。また、近くで室内グラウンド整備も始まると思いますが、グラウンドの整備や今後行われる室内グラウンド工事にあたり、具志頭小学校授業への影響などはあるのか、対応の考えを伺います。 (2) 室内グラウンド整備の説明の中で体育館外壁の塗装は現状であると説明がありましたが、現状なのか、また備品や器具なども決定しているか伺います。 (3) 八重瀬町には2中学校・4小学校があり、各学校のグラウンドの整備が必要ならば整備する必要があると思いますが、状況把握や整備計画があるのか伺います。	教 育 長

質問順	12	氏名	米 増 雄 二
-----	----	----	---------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
3、中学校の高校推薦について	中学校から高校への推薦方法が本年度より変わったと聞いています。学生にとって大変大切な制度であると考え、学校としても生徒に寄り添い対応していかなければならないと考えます。その変更内容と、中学校の対応準備はどうなっているのか伺います。	教 育 長
4、パートナーシップ・ファミリーシップ制度について	(1) 性的マイノリティの当事者は、人口の約10%とされています。昔に比べ理解関心が高まっていると思いますが、まだまだ当事者にとっては生きづらく、困り感を抱えている方もいます。現在、沖縄県議会の令和6年度2月の知事の発言により、2024年度中のパートナーシップ制度導入を検討している中、町民が安心安全に暮らしていくために今後の町としての考え方があるか伺います。	町 長

質問順	13	氏名	新垣正春
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
1、防災について	8月8日に日向灘でマグニチュード7.1の地震があり、宮崎県では震度6弱を観測した。気象庁からは「巨大地震注意」の臨時情報が初めて出された。八重瀬町は、南海トラフ地震防災対策推進地域として指定されている。巨大地震はいつ発生してもおかしくないといわれており、日頃の備えが重要である。 (1) 9月1日は「防災の日」である。防災に向けて町はどのようなことをおこなったか。 (2) 町内建築物の耐震化率をどのように把握しているか。 (3) 住宅の耐震診断等の窓口相談はどのようにおこなっているか。	町 長
2、観光振興について	(1) 第二次観光振興計画を策定中であるが、今年度はどのように位置づけられるか。 (2) 一般社団法人八重瀬町観光物産協会は、町観光振興の中核的組織であるが、その組織体制は。 (3) 観光振興は総務部の所管となっているが、今後の第二次観光振興計画の中では経済建設部が所管するのが妥当と考えるがどうか。	町 長

質問順	13	氏名	新垣正春
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
3、地域の活性化について	(1) 南の駅」敷地内の店舗「JA マートぐしちゃん」が9月末で閉店すると聞いているが、その具体的な理由は。 (2) 同店舗建物を買い取る予算が計上されているが、その根拠と理由は。	町 長
4、具志頭運動公園再整備事業について	具志頭小学校の運動場整備も進んでいるが、具志運動公園具志頭再整備事業全体の進捗はどうなっているか。	教 育 長
5、「汗水節の里」宣言について	(1) 平成26年の「汗水節の里」宣言からやがて10年になる。その間、行政や民間有志の間で多くの事業がおこなわれた。どのように評価しているか。 (2) これからの町のまちづくりや人づくりを進め、「汗水節の里」宣言の趣旨を広く、長く普及していくため、月間や週間、記念日等を制定する考えはないか。	教 育 長

質問順	13	氏名	新垣正春
-----	----	----	------

一 般 質 問 通 告 書

件 名	発 言 の 要 旨	答弁を 求める者
6、文部科学省は7月29日、今年度の「全国学位力・学習状況調査」の結果を公表した。県内公立小中学校の平均正答率は全国平均を下回ったとの報道があった	(1) 県教育庁学力向上推進室は「全国水準を維持」しているとするが、町内の児童生徒の状況はどうか。 (2) 県内中学生の学校での授業以外の勉強時間が全国平均より短いとの結果が出ている。どのように考えるか。 (3) 児童生徒の生活についてのアンケートも実施されているが、町内児童生徒の改善すべき点などはあるか。 (3) テストの事前対策をおこなった学校が7割、との新聞報道があった。町内の状況はどうか。	教 育 長

